

# 南白小の未来をえがく！

令和4年12月7日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

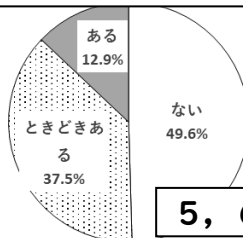
第16号

学校保健委員会…子供たちの健康を考える大事な会議です。

学校が行うことには、法的根拠があります。学校保健委員会は、学校保健法等の施行に伴う文部科学省の通知において、学校保健計画に規定すべき事項として位置付けられています。コロナ禍のため、多くの参加を呼びかけることはせず、校医、学校薬剤師の先生、PTAの協力者に参加いただき、少人数で実施しました。

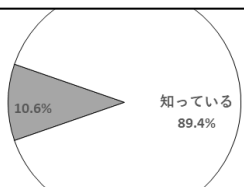
校医の先生から貴重なお話をいただきました。一部紹介します。

## ①歯ぐきから血がでることがある



5, 6年回答

## ②エナジードリンクを知っている



6年回答

飲んだことがある

38.1%

51.3%

①のグラフから歯ぐきから血が出た経験がある子供が50%います。歯周病が疑われます。

②のグラフから、エナジードリンクを知っている子供が89%、飲んだ経験がある子供40%以上であることが分かります。

学校医の布野先生からは「便通」についてお話をいただきました。(便通は健康のもとになります。)

- ①薬にあまり頼らず、食生活や生活習慣で便通があるようにしていくことが大事である
- ②便通があったかどうか、あまり聞かない(子供にとってはプレッシャーになる)
- ③マスクで叱ると怖い、4割ぐらいに!、ほめることは2倍でしっかり子供に伝える など

学校歯科医の石井先生からは「歯と歯ぐき」についてお話をいただきました。(グラフ①の結果から。)

- ①仕上げ磨きは、10歳ぐらいまでしてよい
- ②歯間ブラシを使う(サイズは考える)
- ③よく噛むこと(虫歯にならず、あごも大きくなる→歯並びがよくなる)
- ④寝る前の歯ブラシが大事である(夜 菌が増加する 虫歯になりやすく、歯周病にもなる) など

学校薬剤師の原口先生からは「エナジードリンク」についてお話をいただきました。(グラフ②の結果から。)

- 体育の保健領域で、6年の学習内容である「薬物乱用防止」の講師をしていただいています。
- ①エナジードリンクには、「カフェインが入っている」 一時的に元気にするだけで頼りすぎない→薬物乱用に繋がる
  - ②エナジードリンクを飲むことが「当たり前」にならないような生活習慣が必要である など

大事なことは、「やる生活習慣、やらない生活習慣(エナジードリンク、薬をなるべく飲まないなど)」を意識して、子供を育てていくことだと思います。全て完璧にはできる訳ではありませんが、意識することで変わることはあると思いました。

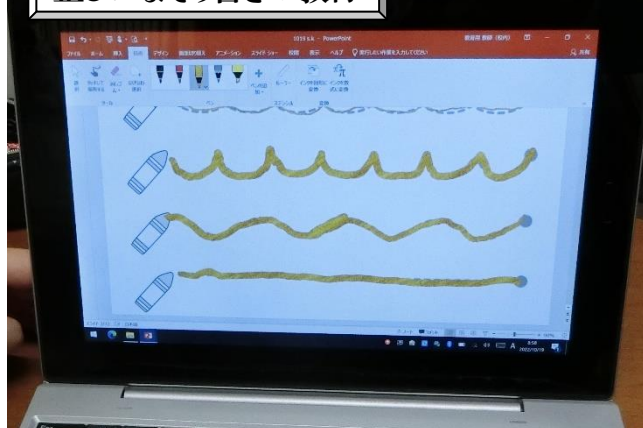
## ひばり学級…「楽しみながら、自分に自信をもつ」

ひばり学級では、個別の課題に向けた学習を行う時間と、小集団でコミュニケーションを学ぶ時間があります。個別学習では、漢字の定着がやや遅い子供には、漢字にまつわる楽しい学習を、微細運動に課題がある場合は、指先を使うなぞり書きやビーズを使った学習を行うなど、個々の課題に取り組みます。個別学習で、自己肯定感を高めることが、どの子供にも必要です。

タブレットを使った学習です。視覚情報を正しく捉える

ため、なぞり書きをしたり、漢字の足りない部分を書き足したりと楽しく学習しました。児童の心の安定につながる学習だと実感しました。

### 正しいなぞり書きの教材



どこが足りないかな?この漢字